

## ■第89回ミュージアム・レクチャー「スマホ顕微鏡で小さな世界を見てみよう」

日時:2023年7月22日(土)10:30~12:00(10:00受付開始)

場所:香川大学教養教育物理学実験室(高松市幸町1-1)

講師:吉澤 樹理氏(香川大学教育学部准教授)

参加者:小・中学生38名、保護者40名 計78名

スマートフォンやタブレット端末で観察できる「スマホ顕微鏡」を親子で製作しました。ゾウリムシやオオミジンコを約100倍で観察できました。ヒイラギの葉脈も標本を作って観察しました。顕微鏡の仕組みを学び、色々な生き物を観察することができました。



・ミジンコを見たことがなかったので、見れてうれしかったです!けんびきょうとちがって、スマホけんびきょうは、見た物を記録にのこせるのが、いいと思いました!(6年生)

・ゾウリムシは、とても小さくて、たくさんいました。とても楽しかったです。オオミジンコとヒイラギは見れなかったけれど、スマホけんび境の作り方が分かってうれしかったです。(5年生)

・ヒイラギの葉脈を111倍やゾウリムシを見れてよかった。家でもいろいろなものかんさつしたい。(4年生)

・普段家ではできない、思いつかない、技術がなくわからない事を体験できたのでとても楽しかったです。(保護者)

・身近にあるものを使用し簡単に顕微鏡が作成でき家庭でもどんどん活用できそうです。(保護者)